

令和元年度事業報告

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

概況

令和元年度の日本経済は、昨年10月の消費税引き上げの影響が徐々にやわらぎ、穏やかに回復してきたが、足元では、新型コロナウイルス感染症の影響により、中国人観光客を中心としたインバウンド需要の減少やアジア経済の下振れを背景に、輸出は大幅に減少。

さらに、国内での感染者数の拡大を受け、国内家計の消費活動も大きく冷え込んでいる。

企業も、先行きの業績を見通しにくいなか、設備投資に対する慎重姿勢が広がっている。

このような状況下、当会は一般社団法人として7期目を迎え県下6単位会（公益社団法人）の支援を第一と捉え、全法連が制定した「法人会の理念」の下、税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として社会全体への貢献をめざし、税を中心とした事業の一層の活性化を図るとともに適正効率的な組織運営に努めました。

特に当年度は消費税の引き上げ、軽減税率制度が実施されることとなり会員、一般市民の皆様へ軽減税率制度の研修会を各単位会で複数回開催し大変好評であった。

また、少子化対策の一環として高知県より受託した「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」においては通算で成婚数52組となったが、会員数については719名と足踏み状態が続いており、来期は会員増が急務となっている。

事業並びに会議等の実施内容は以下のとおりである。

主な事業活動

I. 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業

1. 税制提言活動事業

(1) 税制改正要望書のとりまとめ

全法連は、国、地方の財政も一段と悪化する中で、歳入・歳出の改革が避けられない重要課題であり、さらに、少子・高齢化及び国際化・情報化など、経済社会の構造変化に対応した税制の構築が急務であるとの考えを示した。県連は、これに基づき単位会から提出された要望事項を分類、整理し、県連税制委員会と高知法人会税制委員会との合同で検討を行い、県連としての要望事項を取りまとめ全法連に提出した。

(2) 税制改正要望活動

全法連では全国の県連より提出された要望事項を取りまとめ令和元年9月18日の理事会で決議し、10月3日開催の「法人会全国大会（三重大会）」において提言趣旨説明が行われた。

全法連は政府・政党・関係行政省庁に行財政改革の徹底や税制の見直しを要望し、高知県連では地元選出の国会議員、地方自治体に対して要望活動を行った。

地方自治体に対する要望活動の実施状況

要望活動先				要望活動実施者			実施日
対 象		面接者		所属会	役 職	氏 名	
自治体名	役職	役職	氏名				
高知県	知事	副知事	岩城 孝章	県 連	会長 副会長 税制委員長 専務理事	角 裕和 山元 文明	11月28日
	議長	議長	桑名 龍吾			山崎 一寛 伊与木久春	11月7日
高知市	市長	副市長	吉岡 章	高 知	会長 副会長 税制委員長 専務理事	角 裕和 山元 文明	11月28日
	議長	議長	田鍋 剛			山崎 一寛 伊与木久春	11月28日
土佐市	市長	市長	板原 啓文	伊 野	会長 税制委員長	森澤 正博 田中 等	11月25日
	議長	議長	戸田 宗崇				
四万十市	市長	市長	中平 正宏	幡 多	会長 税制委員長	福田 充 坂井 義延	11月8日
	議長	議長	安岡 明				
須崎市	市長	市長	楠瀬 耕作	須 崎	会長 税制委員長	浦岡 進 国澤 隆英	11月22日
	議長	議長	大崎 宏明				
南国市	市長	市長	平山 耕三	南 国	会長 税制委員長	杉村 信夫 西野 精晃	12月6日
	議長	議長	今西 忠良				
安芸市	市長	市長	横山 幾夫	安 芸	会長 副会長 副会長	石建 国元 岩城 立郎 山口 隆朗	11月12日
	議長	議長	尾原 進一				

(3) 税制セミナーへの参加

(4) 法人会全国大会（三重大会）への参加

2. 租税教育事業

一般市民、次世代を担う児童生徒に税の仕組み等を理解してもらうため、租税教育の充実に努め、これに資するための租税教育教材を全法連とも連携して配布した。

(1) 租税教室

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合計
学校数	38	7	22	13	9	22	111
授業数	76	7	24	13	10	23	153

開催校一覧

高 知	昭和小・江ノ口小・初月小・第六小・高須小・一ツ橋小・江の口養護学校小学部 浦戸小・布師田小・朝倉第二小・春野東小・大津小・三里小・横内小・横浜小 一宮東小・旭東小・一宮小・第四小・介良小・鴨田小・江陽小・鏡小・神田小 介良潮見台小・附属小・潮江南小・秦小・横浜新町小・高知小・春野中・附属中 江の口特別支援学校中学部・青柳中・南海中・城東中・介良中・城北中
伊 野	高岡第一小・宇佐小・高石小・波介小・枝川小・川内小・日下小
幡 多	川登小・下田小・大島小・利岡小・竹島小・三原小・西土佐小・沖の島小・伊与喜小 具同小・入野小・上川口小・東中筋小・咸陽小・山奈小・三崎小・小筑紫小・三浦小 蕨岡小・松田川小・宿毛中・蕨岡中
須 崎	斗賀野小・黒岩小・越知小・窪川小・東又小・久礼小・上ノ加江小・葉山小・須崎小 上分小・新荘小・浦ノ内小・梶原高校
南 国	大篠小・長岡小・後免野田小・日章小・野市小・佐古小・吉川小・山田小・本山小
安 芸	甲浦小・野根小・佐喜浜小・室戸小・元小・吉良川小・羽根小・加領郷小・北川小 田野小・安田小・馬路小・魚梁瀬小・下山小・伊尾木小・川北小・井ノ口小・土居小 安芸第一小・穴内小・赤野小・芸西小

(2) 税に関する絵はがきコンクール

<単位会取組状況>

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合計
応募校	11 校	5 校	16 校	9 校	9 校	9 校	59 校
応募数	633 枚	152 枚	226 枚	204 枚	322 枚	150 枚	1,687 枚

令和2年2月6日 絵はがきコンクール選考会

高知県代表作品は、安芸法人会選出作品となり、四法連会長賞を受賞した。各単位会代表作品は、全国女性フォーラム愛媛大会へ掲示する。

(3) 全国青年の集い（大分大会）

(4) 女性フォーラム（富山大会）

3. 税の広報事業

税の取り巻く環境変化に対応すべく「国税・地方税の電子申告納税制度の普及」や「消費税の期限内納付」をはじめ、税務知識の普及と納税意識の高揚を目的にマスメディア及び「広報看板」を通して広く一般市民に啓蒙活動を行っている。

(1) 広報誌発行助成

(2) 税を考える週間等ラジオ・新聞による広報

(3) 協賛看板の設置（よさこい祭り）

- (4)「税の期限内納付」など納税意識の高揚、税知識の普及に寄与するための資料配布及び広報等
- (5)納税者の利便性と申告事務の合理化を図るため、e-Tax 及び eLTAX の普及推進
- (6)広報誌「ほうじん土佐」の発行 6200 部
- (7)野立看板(春野町弘岡・日高村)
 - 令和2年2月2日 野立看板撤去(春野町弘岡)
 - 高知法人会、幡多法人会に看板撤去費用を助成した。
- (8)新年年賀広告

II. 地域の経済社会整備改善を図るための事業

1. 経営支援事業

一般企業及び市民、会員に対する経理、法律、経営に関する研修会の開催支援を行った。

(1) 講演会の開催

【第7回定時総会記念講演会】

開催日：令和元年6月13日 場 所：ザ クラウンパレス新阪急高知
 テーマ：「安倍政権の課題 ～2019 参議院選挙を占う～」
 講 師：流通経済大学スポーツ健康科学部 教授 龍崎 孝 氏

【青連協・女連協会員交流会議記念講演会】

開催日：令和元年5月28日 場 所：三翠園
 テーマ：「健康経営を始める、進める
 ～生産性向上と医療費適正化に向けたアクション～」
 講 師：千葉大学医学部附属病院 特任講師/産業医 吉村 健佑 氏

(2) 税務研修会の開催

【女連協会員交流会議】

開催日：令和元年5月28日 場 所：三翠園
 テーマ：「消費税軽減税率について」
 講 師：高知税務署法人課税第一部門統括国税調査官 森田 敏由 氏

(3) 令和元年度研修実施状況

区分	税法税務(含, 会計)		経営・経済・金融		一般・その他		実施回数 小計	参加人員 小計	研 修 参加率	税法税務 研 修 参加率
	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員	実施回数	参加人員				
高知	23	700	12	572	11	1,273	46	2,545	81.5%	22.4%
伊野	9	215	3	13	4	256	16	484	106.6%	47.4%
幡多	18	305	3	62	1	75	22	442	82.5%	56.9%
須崎	6	198	3	60	6	439	15	697	118.1%	33.6%

南国	13	170	8	179	3	128	24	477	84.1%	30.0%
安芸	5	72	2	12	2	78	9	162	60.4%	26.9%
県連	1	30	0	0	0	0	1	0		
合計	75	1,690	31	898	27	2,249	133	4,837	87.3%	30.5%

参加率推移

区分	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	研修参加率	税法税務 研修参加率	研修参加率	税法税務 研修参加率	研修参加率	税法税務 研修参加率
高知	74.4%	21.6%	98.9%	25.7%	81.5%	22.4%
伊野	120.8%	51.2%	117.1%	49.0%	106.6%	47.4%
幡多	75.0%	49.5%	84.9%	60.5%	82.5%	56.9%
須崎	156.8%	38.0%	209.3%	49.0%	118.1%	33.6%
南国	65.8%	31.5%	115.7%	38.2%	84.1%	30.0%
安芸	58.4%	36.9%	68.4%	30.1%	60.4%	26.9%
合計	86.1%	30.8%	111.6%	35.5%	87.3%	30.5%

2. インターネットセミナーの提供

県下各単位会のホームページ上ネット配信されるセミナーで、この内容は、総務・経営・労務健康等のタイトルで経営者が知っておくべき多彩なセミナーと講師陣を揃え社員教育にも活用いただいている。

単位会別アクセス回数

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	合計
アクセス回数	28,202	11,928	5,791	8,896	8,596	4,998	68,411

3. 社会貢献事業

各単位会、関係諸団体とも連携をとり社会貢献活動の推進を支援した。

- (1) CO2削減「いちごプロジェクト」への取り組み
- (2) 「法人会クリーンデー」
- (3) 青連協・女連協による献血の実施
- (4) 県下単位会における地域社会貢献活動への助成
- (5) 高知県租税教育推進協議会への協賛

Ⅲ. 単位会が行う公益目的事業を実施するための助成事業の円滑な運営支援

県下単位会が行う助成事業に関し、当該事業の運営が円滑に行われるよう申請、報告の取りまとめ研修、指導等を行った。

IV. 会員組織の充実を図ること、会員支援のための親睦交流などに関する事業

1. 組織の拡充強化

組織の維持拡大は法人会活動の基盤をなすものであり、組織の充実・強化を図るため前年以上の会員数確保、役員一人一社以上の獲得を目標に、6月を「特別会員増強月間」、さらに9月から12月を「会員増強月間」と定め、金融機関等への協力依頼など効果的な増強施策を講じながら推進を図った。

令和元年度全法連会員増強表彰

◇県連受賞

(1) 高加入率を長期間維持している県連に対する表彰

努力賞（加入率50%以上を3年間継続して維持）51.4%、50.7%、50.3%

◇単体会受賞

(1) その年度において顕著な成果を挙げた単体会に対する表彰

努力賞（対前年1社以上） 伊野法人会 2社

令和元年12月31日会員数

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	合計	
所管法人数	6,572	805	1,094	1,037	1,206	578	11,292	
法人会員数	3,124	454	536	590	567	268	5,539	
内訳	正会員	2,815	412	520	574	555	263	5,139
	正会員以外の法人	309	42	16	16	12	5	400
加入率	47.5%	56.4%	49.0%	56.9%	47.0%	46.4%	49.1%	
個人会員数	159	13	13	7	6	5	203	

2. 部会及び連絡協議会の活動

- (1) 調査課所管法人部会においては、開催を予定しておりました税務研修会は、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、開催を中止いたしました。
- (2) 青連協・女連協においては、独自の企画に基づき、社会貢献活動、関係友好団体との交流など活発に展開し重要な役割を果たした。

平成2年3月31日青年・女性部会会員数

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	合計
青年部会	208名	88名	122名	89名	51名	50名	608名
女性部会	75名	32名	45名	93名	31名	17名	293名

3. 福利厚生関係

福利厚生制度を取り巻く環境は、経済状況の悪化、さらには会員企業の保険のニーズの多様化等により厳しい状況ではあるが、厚生制度の普及は会員の福利増進とともに法人会の財政基盤の安定に大

きなメリットをもたらすものであり、厚生委員会と福利厚生制度推進協力会社3社と連携を密にして推進を図った。

(1) 令和元年度全法連福利厚生制度推進表彰

◇県連受表彰

①顕著な成果を挙げた県連に対する表彰

- ・AIG損害保険(株)取扱分(累積収入保険料 対前年 110%以上)
- ・アフラック生命保険(株)取扱分(累積収入保険料 対前年 101%以上)

②高成績を長期間維持している県連に対する表彰

(累積収入保険料 対前年 100%以上を3年間継続して維持)

③大型総合保障制度の役員加入率が高い県連に対する表彰(加入率 70%以上)

◇単体会受表彰

①顕著な成果を挙げた単体会に対する表彰

(累積収入保険料 対前年 103%以上)

須崎法人会、幡多法人会

◇福利厚生制度推進状況(会員数は令和2年3月31日)

経営者大型保障制度[大同生命保険(株)]

単体会名	会員数	加入 企業数	加入率	役員		
				企業数	加入企業数	加入率
高知	3,102	694	22.4%	60	48	80.0%
伊野	454	116	25.6%	37	30	81.1%
幡多	530	152	28.7%	39	36	92.3%
須崎	583	132	22.6%	34	28	82.4%
南国	560	163	29.1%	35	33	94.3%
安芸	268	70	26.1%	25	18	72.0%
合計	5,497	1,327	24.3%	230	193	83.9%

※役員加入率については、加入不可能企業による修正後の加入率となります。

ビジネスガード[AIG損害保険(株)]

単体会名	会員数	加入 企業数	加入率	新規企業		
				目標	実績	達成率
高知	3,102	552	17.8%	84	87	103.6%
伊野	454	66	14.5%	9	3	33.3%
幡多	530	67	12.6%	12	14	116.7%
須崎	583	63	10.8%	12	3	25.0%

南 国	560	77	13.8%	13	6	46.2%
安 芸	268	62	23.1%	7	4	57.1%
合 計	5,497	887	14.3%	137	117	85.4%

がん・医療・その他保険制度[アフラック生命保険株]

単位会名	目標年間換算保険料	実績年間換算保険料	達成率
高 知	18,607 千円	16,557 千円	89.0%
伊 野	2,164 千円	4,802 千円	221.9%
幡 多	3,817 千円	1,775 千円	46.5%
須 崎	5,991 千円	6,249 千円	104.3%
南 国	3,674 千円	2,136 千円	58.1%
安 芸	1,126 千円	565 千円	50.2%
合 計	35,379 千円	32,084 千円	90.7%

(2) 福利厚生制度推進連絡協議会の開催

県内各法人会の福利厚生事業の展開に際し福利厚生制度推進協力会社 3 社と連携をとり推進を図るため目標達成に向けての会議を開催した。

(3) 医療機関と連携による人間ドックの斡旋

	高 知	伊 野	幡 多	須 崎	南 国	安 芸	合 計
利用件数	51	17	21	20	14	11	134

4. 貸倒保証制度の普及推進（案内・周知）

貸倒保証制度の推進【三井住友海上火災保険(株)】

平成 31 年度利用法人数 3 社（高知）

V. 出会い・結婚・子育て応援窓口運營業務等委託事業の受託〈他4〉

結婚は個人の自由であることを大前提に、出会いや結婚への支援を希望する独身者の様々なニーズに対応するため、「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」において、「出会いの機会の拡充」や「独身者へのきめ細かな支援」を通じて、出会いや結婚への支援を希望する独身者の実情に沿った総合的な支援を行った。

併せて、妊娠・出産や子育てに関する相談にワンストップで情報提供を行うことにより、ライフステージの各段階に応じた切れ目のない支援を行った。

なお、事業実施にあたりセンター長 1 名、職員 3 名、パート 4 名を雇用している。

1. 出会い・結婚・子育て応援窓口運營業務

(1) 出会いイベントに関する業務

ア 「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の登録拡大・支援の充実

【令和元年度実績】

イベント数	124回
イベント参加者数	2,341人
カップル数	383組
成婚数	11組

イ 応援団へイベントアドバイザー、イベントファシリテーターの派遣
応援団にイベントの企画支援等を行う専門家を派遣する。

- ・アドバイザー・ファシリテーター派遣 33回
- ・イベントアドバイザー・ファシリテーター連絡会 1回

ウ 「高知で恋しよ！！応援サイト」のメルマガ会員を募集、登録し、情報を配信する。

- ・メルマガ会員数 4,925名

エ イベント終了後のサポーターによるお引合せ・交際フォロー

- ・イベントサポーター登録者数 92名（男性38名、女性54名）
- ・イベントサポーター活動実績 151回 29名

(2) マッチングシステム（会員同士による1対1のお引合わせ）に関する業務

【令和元年度実績】

お引合わせ成立数	337組
カップル数	132組
成婚数※	18組

※センター開設時からの成婚数は52組

ア マッチング会員募集等

- ・巡回広報活動 80回 274カ所
- ・出張登録推進活動 5回 16カ所
- ・香南ケーブルテレビ、よさこいケーブルテレビ、高知ケーブルテレビで出張登録閲覧会のPR放送 計6回
- ・会員登録料割引キャンペーンを実施 112名（新規63名・更新49名）
- ・マッチング会員限定サービスとしてイベントを実施 6回 49名

イ 会員の登録

会員数	性別	
	男性	女性
719	455	264

(R2.3.31現在)

ウ 会員登録・閲覧の窓口設置

- ・高知センター、安芸センター、四万十センター、県下出張先にて設置
- ・ヘアメイク、写真撮影付登録会 12回

エ 閲覧・申込み体制の整備

閲覧数	性別	
	男性	女性
2,509	2,010	499

(令和元年度実績)

オ マッチングサポーターによる個別のお引合せ・交際フォロー

- ・マッチングサポーター登録者数 40名 (男性15名 女性25名)
- ・マッチングサポーター活動実績 322回

カ 出張登録閲覧会の実施

- ・企業及び県下市町村において出張登録閲覧会を開催 48回 (登録者数32名、閲覧者数46名)

(3) 「高知で恋しよ！！応援サイト」の運営管理

ア 「高知で恋しよ！！イベント」システムなどの運営管理

サイトやメールマガジンにおいて出会いイベント情報を発信し、イベントの登録及びイベント参加者の受付などシステム上でイベントの管理運営等を行う。

イ 「高知で恋しよ！！マッチング」システム等の運営管理

マッチングの会員情報をシステム上で管理し、データベース化して、閲覧窓口において専用端末機を用いて会員情報の閲覧を行う。

ウ 応援団の運営管理

応援団や独身者を支援するボランティアの情報を管理し、システム上で情報交換を図る。

(4) 「高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー」の運営等

センター内に応援コーナーを設置し、独身者等からの電話やメール、来所等による相談対応や情報提供などを行う。また、必要に応じて、高知県庁児童家庭課内の子育て相談担当とも連携し、情報交換を行う。

ア 応援コーナーの運営

- ・相談件数

出会い・結婚 420件 妊娠・出産 0件 子育て 0件 就労 0件

イ センター見学会の実施

県の結婚支援事業の概要説明を行うセンター見学会の実施 12回

(5) 独身者を支援するボランティアの養成や活動支援

ア マッチングサポーターの養成及び活動支援

- ・養成研修 32回 35名

- ・活動支援 (スキルアップ研修 4回 44名 サポーター支援 1回 1名)

- ・相談件数 140件

活動相談 118件 操作方法 8件 資料請求 0件 成婚報告 11件 その他 7件

- (6) 「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の登録拡大・支援の充実
- ア イベントを主催する応援団を募集し、多くの出会いの機会を提供できるようイベント開催を支援する。(応援団支援 19回 応援団研修 1回 34名)
 - イ お引合せの会場等の提供を行う応援団を募集し、独身者へのサービスの提供や支援を行う。
 - ・お引合せ会場提供団体 37団体
- (7) その他、業務を遂行するために必要なこと
- ア 結婚相談アドバイザー等の配置
 - イ センター及び応援コーナー等スタッフの育成・指導

2. 企業等の子育て支援への参画促進業務

- (1) 応援団への登録促進及び宣言賛同企業数の増加に向けた勧誘の実施
- ア 応援団への登録促進

登録団体数	1,000
令和元年度登録団体数	647
延べ訪問団体数	910
実訪問団体数	510

- イ 宣言賛同企業数の増加に向けた勧誘
 - ・宣言賛同企業数 694団体

VI. 総務関係及び事務局体制の整備

1. 事務運営体制の確立

職員就業規則、給与規程、旅費規程、役員旅費規程の一部を改定し、新たに職員の待遇等事務局の運営に関して協議が必要な場合に会長が招集する特別委員会を設置した。
また、全法連や単位会との連携強化に努めた。

2. 各種会議の開催

定時総会をはじめ、円滑な運営を図るための各種会議を開催した。